

2013年(平成25年)3月期 決算説明資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード:4555

2013年5月14日

2013年3月期 決算概要

- ◆ 売上高は修正後計画を達成し前期比19.1%増加
- ◆ 営業利益は前期比15.9%増加し、期初計画を過達
- ◆ 当期純利益は、株式売却もあり、前期比33.2%増加

(単位:百万円、%)

	2012年3月期		2013年3月期		前期比	
	通期		通期		増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	67,603	100.0%	80,502	100.0%	12,899	19.1%
営業利益	15,004	22.2%	17,384	21.6%	2,380	15.9%
経常利益	15,096	22.3%	17,601	21.9%	2,505	16.6%
当期純利益	9,026	13.4%	12,022	14.9%	2,996	33.2%

医療機関別 納入実績(単体)

- ◆医療機関への納入実績は総計で2割増加
- ◆薬局向けは好調ながら、病院・診療所向けが伸び悩む

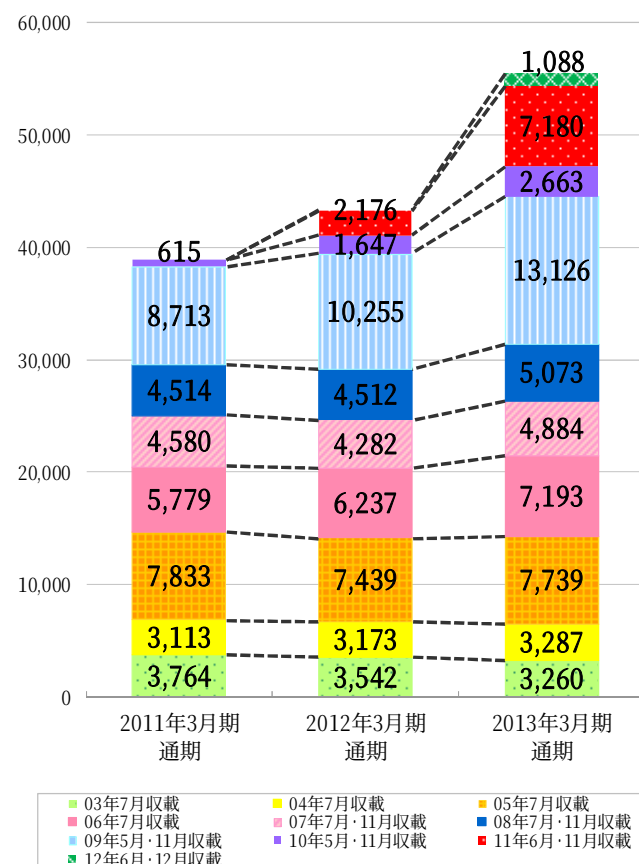
(単位:軒、%)

施設区分	全国総軒数 (a)	2012年3月期 通期		2013年3月期 通期			前期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,594	7,463	15.9%	7,553	(87.9%)	13.3%	90	1.2%
DPC対象病院	1,505	1,424	8.2%	1,425	(94.7%)	6.8%	1	0.4%
診療所	103,500	32,697	20.6%	32,998	(31.9%)	17.3%	301	1.5%
薬局等	84,300	50,459	62.9%	52,448	(62.2%)	68.8%	1,989	32.2%
保険薬局	57,500	49,934	62.1%	52,007	(90.4%)	68.0%	2,073	32.4%
薬店等	26,800	525	0.8%	441	(1.6%)	0.8%	-84	21.3%
その他(老健等)	-	-	0.5%	-	-	0.5%	-	28.2%
総 計	196,394	90,619	100.0%	92,999	(47.4%)	100.0%	2,380	20.9%

収載年度別 売上高推移

- ◆ 2009年度以降収載品の売上への寄与大
- ◆ 特にアトルバスタチンを中心に2011年度収載品の伸びが顕著
- ◆ 2012年度新製品は、ほぼ計画を達成

(単位: 百万円)



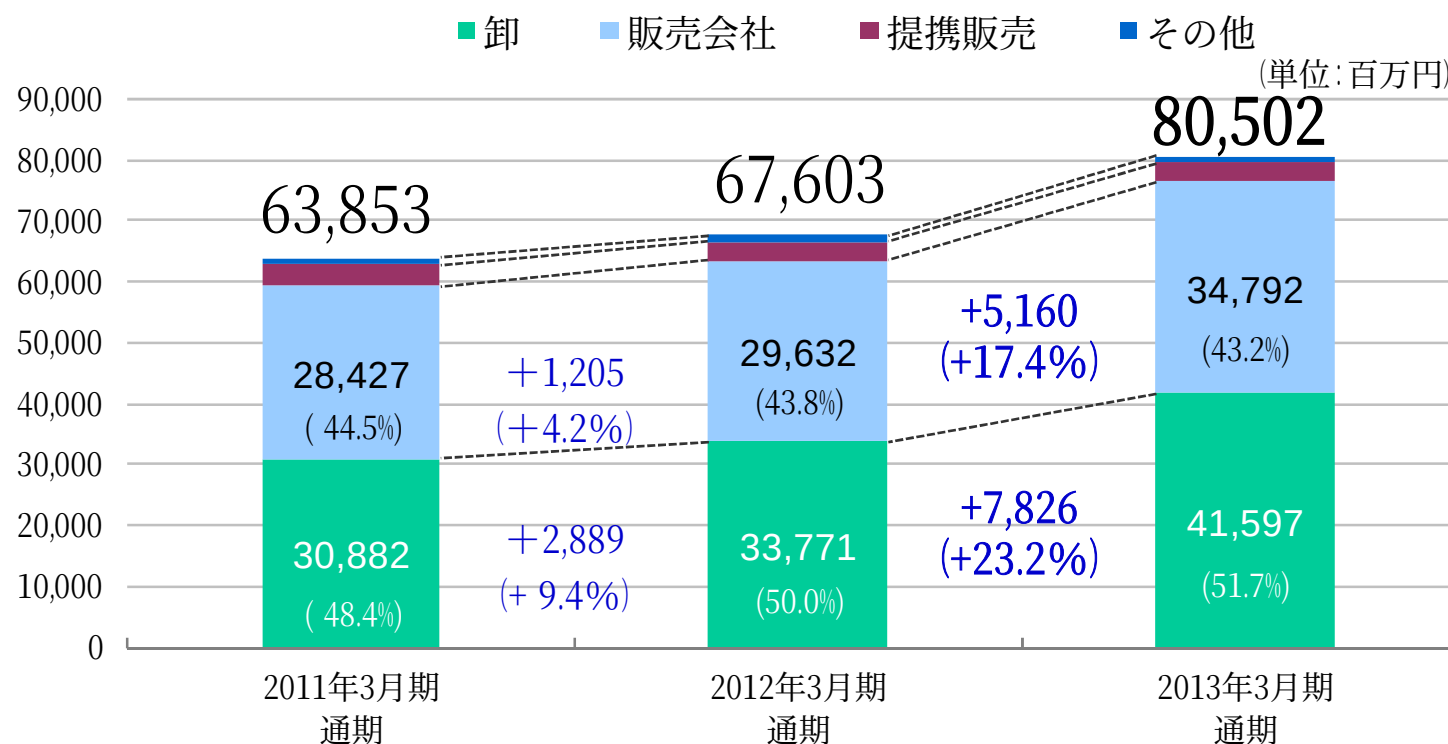
※名称変更品等は当初の収載年度に含む。

(単位: 百万円、%)

収載年月	2012年3月期 通期	2013年3月期 通期	前期比 増減率
12年6月・12月収載	-	1,088	-
11年6月・11月収載	2,176	7,180	230.0%
10年5月・11月収載	1,647	2,663	61.7%
09年5月・11月収載	10,255	13,126	28.0%
08年7月・11月収載	4,512	5,073	12.4%
07年7月・11月収載	4,282	4,884	14.1%
06年7月収載	6,237	7,193	15.3%
05年7月収載	7,439	7,739	4.0%
04年7月収載	3,173	3,287	3.6%
03年7月収載	3,542	3,260	-8.0%
既存品	23,075	23,862	3.4%
承継品他	1,260	1,142	-9.4%
総計	67,603	80,502	19.1%

販路別 売上高推移

◆ 2009年度以降収載品の売上寄与により、販売会社ルート・卸ルートともに大きく伸張



薬効別 売上数量動向

- ◆ 血液・体液用薬、アレルギー用薬、循環器官用薬の売上数量が大きく伸び、全体で20.9%増加
- ◆ 特に第4四半期にアレルギー用薬が大幅増加

薬効	数量構成比		前期比 数量増減率	(参考) 前期比 売上額増減率
	2012年3月期 通期	2013年3月期 通期		
消化器官用薬	24.3%	24.1%	19.7%	18.1%
循環器官用薬	22.9%	24.0%	26.4%	26.7%
中枢神経系用薬	12.4%	12.2%	19.5%	47.7%
その他の代謝性医薬品	10.3%	9.7%	13.3%	5.8%
ビタミン剤	8.2%	7.1%	4.2%	1.3%
血液・体液用薬	5.2%	6.0%	37.7%	27.1%
抗生物質製剤	2.7%	2.8%	25.2%	10.8%
アレルギー用薬	1.9%	2.1%	32.7%	24.3%
化学療法剤	0.6%	0.5%	3.0%	0.1%
その他	11.3%	11.4%	22.8%	8.9%
合 計	100.0%	100.0%	20.9%	19.1%

損益計算書 分析

(単位:百万円、%)

	2012年3月期 通期		2013年3月期 通期		前期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	67,603	100.0%	80,502	100.0%	12,899	19.1%
売上原価	34,410	50.9%	42,510	52.8%	8,100	23.5%
売上総利益	33,192	49.1%	37,991	47.2%	4,799	14.5%
販売管理費	18,187	26.9%	20,607	25.6%	2,419	13.3%
営業利益	15,004	22.2%	17,384	21.6%	2,380	15.9%
営業外損益	91	0.1%	217	0.3%	125	-
経常利益	15,096	22.3%	17,601	21.9%	2,505	16.6%
特別損益	-167	-0.2%	495	0.5%	663	-
法人税等・少株損益	5,902	8.7%	6,075	7.5%	173	-
当期純利益	9,026	13.4%	12,022	14.9%	2,996	33.2%

主な増減要因

- ・ 売上高増加: +82億円
- ・ 変動原価率上昇: -24億円
- ・ 固定原価等増加: -10億円

- ・ 人件費: +7億円
- ・ 広告宣伝費: +5億円
- ・ 減価償却費: +3億円
- ・ 試験研究費: +2億円
- ・ その他: +7億円

キャッシュフロー計算書 分析

(単位:百万円)

	2012年3月期 通期	2013年3月期 通期
税金等調整前当期純利益	14,928	18,097
減価償却費	3,389	3,792
運転資金	-5,892	-3,237
法人税等の支払	-5,260	-6,675
その他	649	277
営業CF	7,813	12,255
設備投資(有形・無形)	-6,904	-12,519
その他	4,534	11,146
投資CF	-2,370	-1,373
借入金増減	-2,651	-2,214
配当金	-2,055	-2,371
その他	129	-6,383
財務CF	-4,578	-10,969
資金増減	864	-86

主な増減要因

●売上債権の増加: -11億円
●棚卸資産の増加: -37億円
○仕入債務の増加: +16億円

●関東工場建設: -79億円
●有形固定資産の取得: -40億円

○定期預金の純減: +60億円
○投資有価証券の売却: +58億円
●投資有価証券の取得: -6億円

●自己株式の取得: -66億円

新製剤工場について

所在地	〒297-0017 千葉県茂原市東郷1900-1 沢井製薬株式会社 関東工場 敷地内
敷地面積	87,478 m ² (約26,508坪)
延床面積	24,291 m ² (約7,360坪) ※シリンジ棟等 3,619 m ² は除く
構造	S造 (鉄骨構造)・耐震構造 事務・品質管理棟 3階建 工場棟 5階建
製造する医薬品	医療用医薬品 (内服固形製剤)
生産能力	年間 20億錠 機械の追加導入等を実施すれば、 40億錠まで増強が可能
設備投資額	約100億円
就業人数	176名 (2013年3月1日稼働時点)



今期6月収載予定新製品

◆ 6月に3成分9品目の新製品を収載予定

主要製品名	先発品名	薬効
エスエーワン [®] 配合カプセル	ティーエスワン [®] 配合カプセル	代謝拮抗剤
プラミペキソール塩酸塩錠	ビ・シフロール [®] 錠	ドパミン作動性パーキンソン病治療剤
シロスタゾールOD錠	プレタール [®] OD錠	抗血小板剤
ロラタジンDS1%	クラリチン [®] ドライシロップ1%	持続性選択H1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤

2014年3月期 業績予想

◆現状の進捗状況と環境変化を踏まえ、中計の業績予想を変更

(単位:百万円、%)

	2013年3月期 通期		2014年3月期						
	金額	売上比	中計公表値			通期(予想)			
			金額	売上比	前期比 増減率	金額	売上比	前期比 増減率	中計比
売上高	80,502	100.0%	90,000	100.0%	11.8%	87,000	100.0%	8.1%	96.7%
売上原価	42,510	52.8%	47,500	52.8%	11.7%	45,500	52.3%	7.0%	95.8%
売上総利益	37,991	47.2%	42,500	47.2%	11.9%	41,500	47.7%	9.2%	97.6%
販売管理費	20,607	25.6%	23,500	26.1%	14.0%	23,500	27.0%	14.0%	100.0%
営業利益	17,384	21.6%	19,000	21.1%	9.3%	18,000	20.7%	3.5%	94.7%
経常利益	17,601	21.9%	19,000	21.1%	7.9%	18,000	20.7%	2.3%	94.7%
当期純利益	12,022	14.9%	11,800	13.1%	-1.8%	11,600	13.3%	-3.5%	98.3%

後発医薬品のさらなる 使用促進のためのロードマップ



GE医薬品の数量シェア※1を平成30年3月末
までに60%以上にする※2

モニタリング結果を踏まえ
必要な促進策を適宜追加

安定供給

品質に対する
信頼性の確保

情報提供の
方策

使用促進に係
る環境整備

医療保険制度
上の事項

ロードマップの
実施状況のモ
ニタリング

出典：厚生労働省資料を基に作成

国、都道府県、保険者、GEメーカー（業界団体）が取り組み、達成を目指す。

※1 GE医薬品の数量シェア：

$$\frac{[\text{ジェネリック医薬品の数量}]}{([\text{ジェネリック医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{ジェネリック医薬品の数量}])}$$

※2 達成状況をモニタリングし、その結果や諸外国の動向を踏まえ適宜見直す。

中長期ビジョン

M1 TRUST
2015

売上2,000億円

2015年3月期

- 売上高 1,040億円
- 営業利益 210億円

2013年3月期

- 売上高 805億円
- 営業利益 173億円

2012年3月期

- 売上高 676億円
- 営業利益 150億円

GE事業の更なる拡大と
将来に向けた投資

飛躍的成長の実現

2012/04

2015/04

2021/03

- 本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、すでに確定している要素を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。
- 潜在的リスクや不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

経営管理部 経営管理・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823